

学校教育目標	夢と志をもち 今を大切に生きる児童・生徒の育成 校訓：思考・実践・感謝	経営理念	ミッション(使命):1年後、どんな自分になりたいのか(夢)を描き、そのためにはどうしたいのか(志)という目標をもち、そこに近づくために(今)何をすべきかを考えて行動を積み重ねることができる児童・生徒を育成する。 ビジョン(目指す学校像) ①児童と生徒がよりよいかかわりをもつ中で、安心して通うことができる学校 ②夢の実現のために、目標に向かって努力する児童・生徒を最大限にサポートする学校 ③社会に開かれた教育活動を展開し、地域・保護者から信頼され応援してもらえる学校
--------	--	------	--

評価計画						自己評価				学校関係者評価	改善方策	主担当者	
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	コメント		改善方策
						8月	1月						
安心できる生活	1	夢と志をもち、自己の課題解決や成長に向け主体的に取り組む児童・生徒の育成	自己のなりたい具体像(夢)と、そこに近づくための目標(志)を明確にもたせる。	・「なりたい具体像」(夢)を考え、今の自分の課題を明確にすることで、夢の実現に向けた「目標」(志)をもたせる取組を行う。	「目標を決めて生活することができている。(小:低)」 「自分の夢や課題から目標を決めて生活することができる。(小:高、中)」 【児童・生徒評価】	90%							生徒指導部
			自身の課題から設定した学習や生活に関する目標の達成に向け、粘り強く取り組もうとする態度を育てる。	・保護者と連携し、基本的な生活習慣の定着やコミュニケーション力向上に向けた取組を行う。	「自分で決めた目標を達成しようと努力している。」 【児童・生徒評価】 【保護者評価】	90%							生徒指導部・研究担当
				・児童・生徒理解をすすめる、SSRの活用も含め生活しやすい環境づくりや、個々に応じた手立てを行う。	・「児童・生徒理解をすすめる、組織的に生活しやすい環境づくりを行っている。」 【教師の評価】	90%							
主体的・協動的な学び	2	主体的・協動的に学び、自己の生き方を考える児童・生徒の育成	探究的な学びを活かし、主体的・協動的な学びを推進する。	・地域を題材とし自己の生き方を考えさせることができる、持続可能で効果的なカリキュラムのデザインを行う。	「総合的な学習の時間を通して学んだことは、地域や自分の将来に役に立つと思う。」 【児童:高・生徒評価】 「授業はよくわかる。」 【児童・生徒評価】	95%							教務部・研究担当
				・わかりやすく主体的・協動的な学びを引き出すとともに、学力の向上を図る授業づくりに向けて改善を行う。	授業改善により個々の学びの向上が図られている。」 【教師の評価】	80%							
							80%						
保護者・地域からの信頼	3	学校の教育目標や経営理念、目指す児童・生徒像を教職員・児童・生徒・家庭・地域で共有し、協働して教育を推進する。	学校運営協議会での熟議により、地域とともにある学校づくりを推進する。	・学校運営協議会での熟議により、学校の魅力アップ、教育の充実を図る事業を推進する。	「学校運営協議会の活性化により、事業の充実が図られている。」 【C.S委員評価】 【保護者評価】	95%							C S担当
				・C.S便り、学校便り、学年通信に加え、HP等による情報発信を充実する。	「学校の様子がよくわかる。」 【保護者評価】	85%							
				充実感を実感することができる働き方改革を推進する。	・小・中一貫校ならではの取組や業務の効率化を図る取組の提案を促し、実現する組織体制を構築する。	・「仕事に充実感をもつことができている。」 【教職員評価】	90%						総務部

評価(目標値に対して)
 A・・・100≦(目標達成) B・・・80≦(ほぼ達成) C・・・60≦(もう少し) D・・・60>(できていない) 達成度=達成値/目標値